

## 2024年3月期 第3四半期決算のお知らせ

東京海上日動あんしん生命保険株式会社(社長 川本 哲文)の2024年3月期第3四半期決算(2023年4月1日～2023年12月31日)の業績をお知らせします。

### 1. 契約の状況

新契約年換算保険料は、362億円(前年同期比94.6%)となりました。  
保有契約年換算保険料および保有契約件数は、7,833億円(前年度末比98.2%)、633万件(同100.4%)となりました。

### 2. 損益の状況

基礎利益は、前年同期比62億円増益の228億円となりました。  
四半期純利益は、同83億円増益の230億円となりました。

### 3. 総資産の状況

総資産は、前年度末から747億円増加し、8兆7,822億円(前年度末比100.9%)となりました。

### 4. 健全性の指標

保険金等の支払能力を示すソルベンシー・マージン比率は、1,055.7%と引き続き高い水準を確保しており、優れた健全性を示しています。

### 5. その他、トピックス

四半期純利益は、為替ヘッジコストの増加等の減益要因がある一方で、コロナ関連の給付金減少や保有契約の積み上がり等により増益となりました。

### 【主要業績】

(単位:億円、千件、%)

	2022年度 第3四半期	2023年度 第3四半期	前年同期比
新契約年換算保険料(※)	383	362	94.6
新契約件数(※)	303	271	89.3
保険料等収入	5,876	5,712	97.2
基礎利益	166	228	137.4
四半期純利益	146	230	157.3

(単位:億円、千件、%)

	2022年度末	2023年度 第3四半期末	前年度末比
保有契約年換算保険料(※)	7,976	7,833	98.2
保有契約件数(※)	6,306	6,334	100.4
保有契約高(※)	302,649	297,598	98.3
総資産	87,075	87,822	100.9

(※)本項目については、個人保険・個人年金保険合計の数値です。

<当社の格付(2024年2月14日現在)>  
S&P 保険財務力格付 A+

## 2024年3月期 第3四半期決算のお知らせ 目次

1. 主要業績	.....	P 1
保有契約高及び新契約高		
年換算保険料		
2. 四半期貸借対照表	.....	P 2
3. 四半期損益計算書	.....	P 3
経常利益等の明細（基礎利益）		
4. 資産運用関係（一般勘定）	.....	P 6
有価証券の時価情報		
5. ソルベンシー・マージン比率	.....	P 7
（参考）実質資産負債差額		
6. 特別勘定の状況	.....	P 8
7. 保険会社及びその子会社等の状況	.....	P 8

1. 主要業績

保有契約高及び新契約高

保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	前事業年度末 (2023年3月31日)				当第3四半期会計期間末 (2023年12月31日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個 人 保 険	5,854	102.1	283,860	98.9	5,898	100.8	279,420	98.4
個 人 年 金 保 険	451	94.9	18,788	95.7	435	96.4	18,178	96.8
団 体 保 険	-	-	19,125	96.7	-	-	16,842	88.1
団 体 年 金 保 険	-	-	27	90.0	-	-	27	98.8

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。  
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

新契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)				当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)					
	件 数		金 額		件 数		金 額			
		前年同期比		前年同期比		前年同期比	前年同期比	新契約	転換による純増加	
個 人 保 険	303	101.9	15,165	91.6	271	89.3	14,166	93.4	14,166	-
個 人 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団 体 保 険	-	-	240	207.5	-	-	81	34.0	81	-
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年換算保険料

保有契約

(単位:億円、%)

区 分	前事業年度末 (2023年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2023年12月31日)	
		前年度末比		前年度末比
	個 人 保 険	6,836	99.7	6,762
個 人 年 金 保 険	1,139	91.0	1,071	94.0
合 計	7,976	98.4	7,833	98.2
うち医療保障・生前給付保障等	2,392	104.4	2,439	102.0
うち医療・がん	1,971	102.9	1,996	101.3

新契約

(単位:億円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	
		前年同期比		前年同期比
	個 人 保 険	383	102.6	362
個 人 年 金 保 険	-	-	-	-
合 計	383	102.6	362	94.6
うち医療保障・生前給付保障等	168	96.7	151	90.2
うち医療・がん	115	103.4	103	90.2

(注) 1. 年換算保険料とは、各契約の全期間の払込保険料総額（一時払契約については一時払保険料）を保険期間等で除して1年あたりの保険料に換算した金額です。  
2. 医療保障・生前給付保障等とは、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する保障です。

## 2. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	前事業年度末 (2023年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2023年12月31日)		比較増減
	金額	構成比	金額	構成比	
(資産の部)		%		%	
現金及び預貯金	74,206	0.85	83,984	0.96	9,778
有価証券	8,363,942	96.05	8,412,986	95.80	49,043
国債	7,130,635		7,073,114		△ 57,520
地方債	5,610		5,610		△ 0
社債	528,776		533,459		4,682
株式	151		203		51
外国証券	510,641		545,904		35,263
その他の証券	188,125		254,693		66,567
貸付金	95,063	1.09	96,752	1.10	1,689
保険約款貸付	95,063		96,752		1,689
有形固定資産	1,323	0.02	1,229	0.01	△ 93
無形固定資産	16,007	0.18	19,348	0.22	3,340
代理店貸	244	0.00	220	0.00	△ 24
再保険貸	1,604	0.02	1,518	0.02	△ 85
その他の資産	101,067	1.16	108,835	1.24	7,768
繰延税金資産	54,847	0.63	58,249	0.66	3,401
貸倒引当金	△ 806	△ 0.01	△ 911	△ 0.01	△ 105
資産の部合計	8,707,500	100.00	8,782,214	100.00	74,714
(負債の部)					
保険契約準備金	8,001,981	91.90	8,165,954	92.98	163,972
支払準備金	78,856		94,606		15,749
責任準備金	7,850,898		8,011,247		160,348
契約者配当準備金	72,226		60,099		△ 12,126
代理店借	7,386	0.08	5,630	0.06	△ 1,756
再保険借	1,279	0.01	2,233	0.03	954
その他の負債	522,427	6.00	455,228	5.18	△ 67,199
債券貸借取引受入担保金	375,803		424,496		48,692
未払法人税等	8,302		20		△ 8,282
リース債務	35		23		△ 11
その他の負債	138,286		30,688		△ 107,597
退職給付引当金	9,221	0.11	9,613	0.11	392
特別法上の準備金	19,346	0.22	20,160	0.23	814
価格変動準備金	19,346		20,160		814
負債の部合計	8,561,642	98.32	8,658,821	98.59	97,178
(純資産の部)					
資本金	55,000	0.63	55,000	0.63	-
資本剰余金	41,860	0.48	41,860	0.48	-
資本準備金	41,860		41,860		-
利益剰余金	58,500	0.67	53,160	0.61	△ 5,339
利益準備金	13,140		13,140		-
その他利益剰余金	45,360		40,020		△ 5,339
繰越利益剰余金	45,360		40,020		△ 5,339
株主資本合計	155,360	1.78	150,020	1.71	△ 5,339
その他有価証券評価差額金	13,694	0.16	3,025	0.03	△ 10,669
繰延ヘッジ損益	△ 23,196	△ 0.27	△ 29,652	△ 0.34	△ 6,455
評価・換算差額等合計	△ 9,502	△ 0.11	△ 26,627	△ 0.30	△ 17,124
純資産の部合計	145,857	1.68	123,393	1.41	△ 22,464
負債及び純資産の部合計	8,707,500	100.00	8,782,214	100.00	74,714

### 3. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	比較増減
		金 額	金 額	
経 常 収 益		724,144	698,770	△ 25,373
保 険 料 等 収 入		587,676	571,221	△ 16,454
(うち保険料)	(	581,863)	( 565,710)	( △ 16,153)
資 産 運 用 収 益		133,831	124,962	△ 8,868
(うち利息及び配当金等収入)	(	78,469)	( 80,913)	( 2,444)
(うち有価証券売却益)	(	53,738)	( 1,861)	( △ 51,876)
(うち為替差益)	(	1,572)	( 4,570)	( 2,998)
(うち特別勘定資産運用益)	(	-)	( 37,566)	( 37,566)
そ の 他 経 常 収 益		2,636	2,585	△ 50
経 常 費 用		679,989	677,036	△ 2,953
保 険 金 等 支 払 金		343,023	369,140	26,117
(うち保険金)	(	41,016)	( 42,522)	( 1,505)
(うち年金)	(	34,022)	( 30,844)	( △ 3,177)
(うち給付金)	(	59,446)	( 44,305)	( △ 15,141)
(うち解約返戻金)	(	196,784)	( 238,872)	( 42,088)
(うちその他返戻金)	(	5,396)	( 5,844)	( 448)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		185,208	176,100	△ 9,107
支 払 備 金 繰 入 額		13,553	15,749	2,196
責 任 準 備 金 繰 入 額		171,652	160,348	△ 11,303
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		1	2	0
資 産 運 用 費 用		49,714	29,716	△ 19,997
(うち支払利息)	(	1,372)	( 843)	( △ 528)
(うち有価証券売却損)	(	22,313)	( 12)	( △ 22,300)
(うち有価証券評価損)	(	-)	( 4)	( 4)
(うち金融派生商品費用)	(	12,092)	( 28,739)	( 16,646)
(うち特別勘定資産運用損)	(	13,851)	( -)	( △ 13,851)
事 業 費		91,060	89,942	△ 1,118
そ の 他 経 常 費 用		10,983	12,136	1,153
経 常 利 益		44,154	21,733	△ 22,420
特 別 損 失		821	817	△ 3
契約者配当準備金繰入(△戻入)額		22,753	△ 10,109	△ 32,863
税引前四半期純利益		20,580	31,025	10,445
法人税及び住民税		11,727	4,707	△ 7,020
法人税等調整額		△ 5,811	3,258	9,069
法人税等合計		5,916	7,965	2,049
四半期純利益		14,663	23,060	8,396

経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	比較増減
基礎利益 A	16,603	22,820	6,216
キャピタル収益	64,914	29,165	△ 35,749
有価証券売却益	53,738	1,861	△ 51,876
為替差益	1,572	4,570	2,998
その他キャピタル収益	9,603	22,732	13,129
キャピタル費用	36,632	29,833	△ 6,798
有価証券売却損	22,313	12	△ 22,300
有価証券評価損	-	4	4
金融派生商品費用	13,493	29,366	15,872
その他キャピタル費用	824	449	△ 375
キャピタル損益 B	28,282	△ 667	△ 28,950
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	44,886	22,152	△ 22,733
臨時費用	731	418	△ 313
危険準備金繰入額	600	317	△ 282
個別貸倒引当金繰入額	131	100	△ 30
臨時損益 C	△ 731	△ 418	313
経常利益 A+B+C	44,154	21,733	△ 22,420

（参考）その他項目の内訳

（単位：百万円）

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	比較増減
基礎利益	△ 7,377	△ 21,655	△ 14,278
金利スワップに係る受取・支払利息	1,401	627	△ 774
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	824	449	△ 375
マーケット・ヴァリュアー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	△ 43	△ 18	24
為替に係るヘッジコスト	△ 9,559	△ 22,713	△ 13,154
その他キャピタル収益	9,603	22,732	13,129
マーケット・ヴァリュアー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	43	18	△ 24
為替に係るヘッジコスト	9,559	22,713	13,154
その他キャピタル費用	824	449	△ 375
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	824	449	△ 375

## 注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等関係)

### 当第3四半期会計期間末

- 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表計上額は1,075,872百万円です。
- 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりです。

当期首現在高	72,226百万円
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	2,018百万円
利息による増加等	2百万円
契約者配当準備金戻入額	10,109百万円
当第3四半期会計期間末現在高	60,099百万円
- 配当金支払額  
2023年5月18日の取締役会において、以下のとおり決議しています。

配当金の総額	28,400百万円
1株当たり配当額	17,750円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月16日
- 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しています。

(四半期損益計算書関係)

### 当第3四半期累計期間

- 1株当たりの四半期純利益は14,412円65銭です。
- 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しています。

#### 4. 資産運用関係（一般勘定）

##### 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券）

（単位：百万円）

区 分	前事業年度末 (2023年3月31日)					当第3四半期会計期間末 (2023年12月31日)				
	帳簿価額	時価		差損益		帳簿価額	時価		差損益	
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	4,929,570	5,023,311	93,740	406,021	△ 312,280	4,924,973	4,749,819	△ 175,153	269,932	△ 445,085
責任準備金対応債券	2,104,656	1,710,663	△ 393,993	171	△ 394,164	2,111,913	1,566,875	△ 545,038	-	△ 545,038
その他有価証券	899,550	973,605	74,054	86,040	△ 11,985	883,867	960,806	76,938	90,554	△ 13,615
公社債	584,210	643,112	58,901	63,756	△ 4,854	555,089	587,614	32,524	40,123	△ 7,598
株式	37	84	47	49	△ 2	36	106	69	72	△ 3
外国証券	315,302	330,408	15,105	22,233	△ 7,127	328,740	373,085	44,345	50,359	△ 6,013
公社債	41,321	34,193	△ 7,127	-	△ 7,127	44,394	38,380	△ 6,013	-	△ 6,013
株式等	273,980	296,214	22,233	22,233	-	284,345	334,705	50,359	50,359	△ 0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	7,933,777	7,707,579	△ 226,197	492,232	△ 718,430	7,920,753	7,277,501	△ 643,252	360,486	△ 1,003,739
公社債	7,606,121	7,365,324	△ 240,797	469,949	△ 710,746	7,579,660	6,893,510	△ 686,149	310,055	△ 996,205
株式	37	84	47	49	△ 2	36	106	69	72	△ 3
外国証券	327,618	342,171	14,552	22,233	△ 7,681	341,056	383,884	42,827	50,359	△ 7,531
公社債	53,637	45,956	△ 7,681	-	△ 7,681	56,710	49,179	△ 7,531	-	△ 7,531
株式等	273,980	296,214	22,233	22,233	-	284,345	334,705	50,359	50,359	△ 0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

（注）市場価格のない株式等および組合出資金等は、上表に含めていません。

・市場価格のない株式等および組合出資金等の帳簿価額は以下のとおりです。  
（単位：百万円）

区 分	前事業年度末 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2023年12月31日)
	帳簿価額	帳簿価額
子会社・関連会社株式	131,945	129,668
その他有価証券	17,667	18,981
国内株式	62	62
外国株式	-	-
その他	17,605	18,918
合 計	149,613	148,649



## 5. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度末 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2023年12月31日)
ソルベンシー・マージン総額 (A)	555,469	575,457
資本金等	126,960	126,559
価格変動準備金	19,346	20,160
危険準備金	55,133	55,451
一般貸倒引当金	325	341
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90% (マイナスの場合100%)	17,118	3,781
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	287,390	283,767
負債性資本調達手段等	100,000	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 121,675	△ 5,882
控除項目	-	-
その他	70,870	91,277
リスクの合計額 (B)	106,044	109,018
$\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$		
保険リスク相当額 (R <sub>1</sub> )	16,734	16,511
第三分野保険の保険リスク相当額 (R <sub>8</sub> )	7,011	7,077
予定利率リスク相当額 (R <sub>2</sub> )	5,261	5,272
最低保証リスク相当額 (R <sub>7</sub> )	2,188	2,073
資産運用リスク相当額 (R <sub>3</sub> )	93,344	96,478
経営管理リスク相当額 (R <sub>4</sub> )	2,490	2,548
ソルベンシー・マージン比率 (C) [(A)/{(B)×1/2}]×100	1,047.6%	1,055.7%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条および平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。  
2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式により算出しています。

### (参考) 実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	前事業年度末 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2023年12月31日)
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	8,398,226	8,050,491
負債の部に計上されるべき金額の合計額 を基礎として計算した金額 (2)	8,130,171	8,246,248
実質資産負債差額 A (1) - (2) = (3)	268,055	△ 195,757
満期保有目的の債券・責任準備金対応 債券の含み損益 (4)	△ 300,252	△ 720,191
実質資産負債差額 B (3) - (4) = (5)	568,307	524,434

(注) 実質資産負債差額Aは、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令第3条および平成11年金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づき算出しています。実質資産負債差額Bは、保険会社向けの総合的な監督指針Ⅱ-2-2-6に基づき算出しており、当社は同監督指針Ⅱ-2-2-6の記載に基づく保険金等の支払に備えた流動性資産を確保しています。

## 6. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：億円)

区 分	前事業年度末 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2023年12月31日)
個人変額保険	1,748	2,346
個人変額年金保険	366	365
団体年金保険	-	-
特別勘定計	2,115	2,711

### (2) 保有契約高

個人変額保険

(単位：千件、億円)

区 分	前事業年度末 (2023年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2023年12月31日)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	230	21,545	272	25,852
変額保険（終身型）	25	2,186	25	2,309
合 計	256	23,732	298	28,162

個人変額年金保険

(単位：千件、億円)

区 分	前事業年度末 (2023年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2023年12月31日)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	3	363	2	363

## 7. 保険会社及びその子会社等の状況

当社は子会社を2社有していますが、その資産、売上高等からみて、当企業集団の財政状態と経営成績に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいことから、当社では連結財務諸表を作成していません。